

# 世界の成長を取り込むための外国人留学生の受入れ戦略(中間まとめ)

平成25年8月22日 戦略的な留学生交流の推進に関する検討会

## 1. 基本的考え方

- 外国人留学生の受入れは、教育研究の向上、国家間の友好関係の強化、我が国の経済発展に大きく貢献するものである。
- 世界的な留学生獲得競争が激化する中、教育研究の向上や国家間の友好関係の強化に継続して取り組んでいくことに加えて、諸外国の成長を我が国に取り込み、我が国の更なる発展を図るため、重点地域の設定等の外国人留学生受入れに係る戦略を策定する必要がある。

## 2. 戦略策定にあたっての主な視点

- 外国人留学生の受入れ拡大(留学生30万人計画の実現)
- 政府関係機関等における取組との連携
- 外国人留学生の受入れの地域ごとの目的に合わせた戦略の策定
- これまで国費を投じて育成した外国人留学生の活用

## 3. 戦略の在り方

外国人留学生受入れ施策の成果が特に期待できる分野を設定。

我が国の発展に特に寄与すると考えられる重点地域等を設定。

〔重点地域等の設定にあたっての視点〕

- ① 日本が貢献できる分野
- ② 資源やエネルギー、経済的つながり等の各地域や国の特性
- ③ ①や②を踏まえた政府方針や我が国の関係機関における取組等

【分野】

- ①工学、②医療、③法学、④農学

【重点地域】

- ①ASEAN、②中央アジア、③インド等南西アジア、④ロシア及びCIS諸国、⑤アフリカ、⑥中東、⑦南米、⑧中東欧、⑨米国

## 4. 戦略を実現するための具体的な方策

- 戦略的な外国人留学生の受入れ
  - ・ 留学コーディネーターの配置や世界トップレベルの「頭脳」の獲得等
- 国費留学生制度の拡充と戦略的な受入れ枠の設定等
- 外国語で単位や学位が取得できる環境の整備
- 地域と連携した外国人留学生の生活支援
- 我が国で学修した外国人留学生への対応
  - ・ 帰国留学生会等を活用した企業との出会いの場の創出
  - ・ SNSを活用したオンラインコミュニティの形成
  - ・ 元外国人留学生による日本留学後のキャリアステップの紹介 等

## 5. 今後の検討課題

- 引き続き、関係機関等からのヒアリングを重ね、最終的に重点地域等を選定し、戦略的な受入れのための方策をとりまとめる。
- あわせて、入国管理制度に係る課題についても検討を進める。